

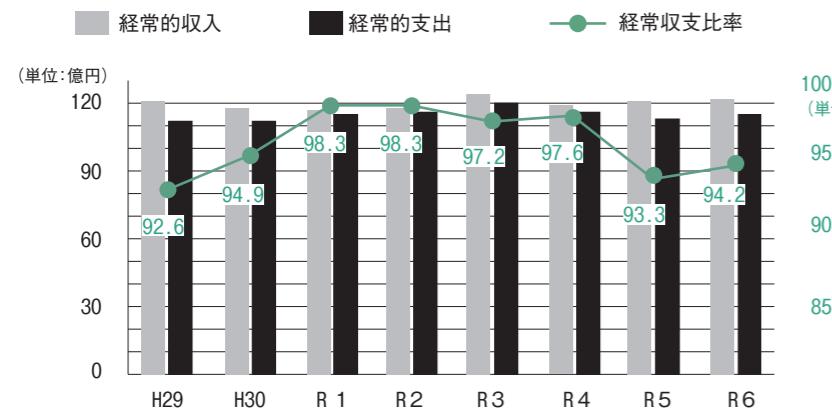
04 執行事業を写真でピックアップ



05 決算を数値でピックアップ

経常収支比率

地方税、地方交付税などの財源が、どの程度経常的な経費に充てられているかを示す数値です。数値が低いほど、政策的(自由)に使えるお金が多くなることを示します。

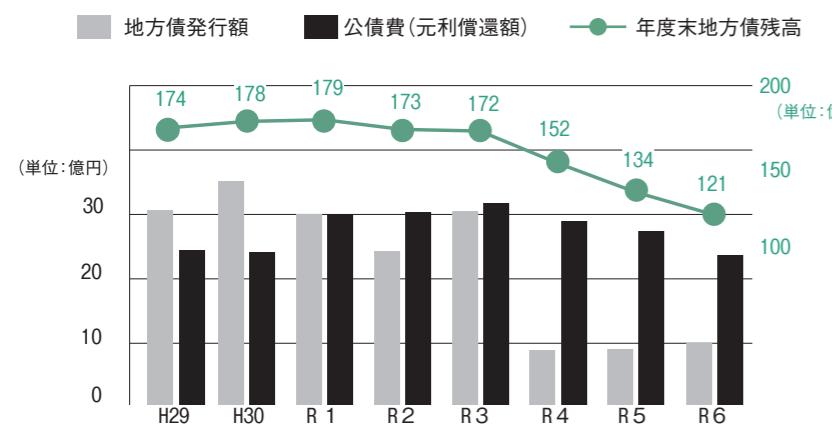


Point

6年度の比率は94.2%で、前年度に比べ0.9ポイント上昇しました。主な要因は、比率計算の分母となる固定資産税などの経常的収入が増加したもの、分子となる退職手当負担金などの経常的支出が増加したことなどが要因です。

地方債

地方債(市債)とは、主に市が公共施設の整備などの建設事業を行うために必要な資金を国や金融機関など外部から調達するいわゆる借入金のことです。



Point

6年度の地方債発行額は、9億9,600万円となり、前年度に比べ9,100万円増加しました。災害復旧事業債が減少したものの、過疎対策事業債や学校教育施設等整備事業債が増加したことなどが要因です。

政策展開の弾力性確保と、持続可能な財政運営を目指します

6年度の決算では、将来世代への負担となる地方債残高は着実に減少し、また、予期せぬ財政需要に備えるための財政調整基金も約22億7,252万円と、5年度末残高から4億2,804万円増額することができました。一方で、義務的経費の割合を示す経常収支比率は0.9ポイント上昇しました。今後、学校統合などの大型事業が見込まれることから、中長期的な将来推計を踏まえた事業の実施により、持続可能な財政運営を目指します。

令和6年度市の決算状況を報告します

8月25日から9月12日まで開かれた市議会第3回定例会で、6年度の一般会計など6会計の決算が認定されました。

本号では決算の内容を、財政の健全度を示す指標と併せて紹介します。詳しくは市ホームページで確認してください。

問い合わせ先 企画財政課財政係(☎・内線1201)

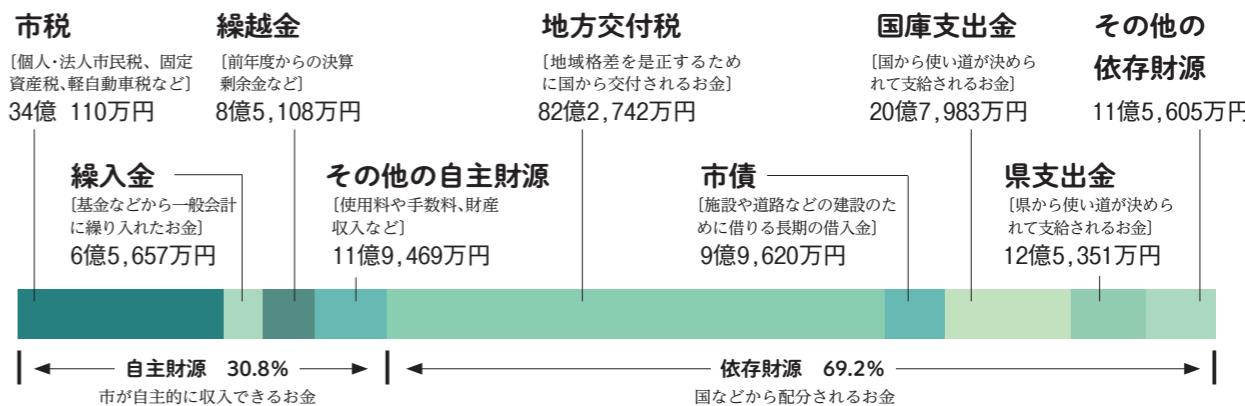


詳細はこちら

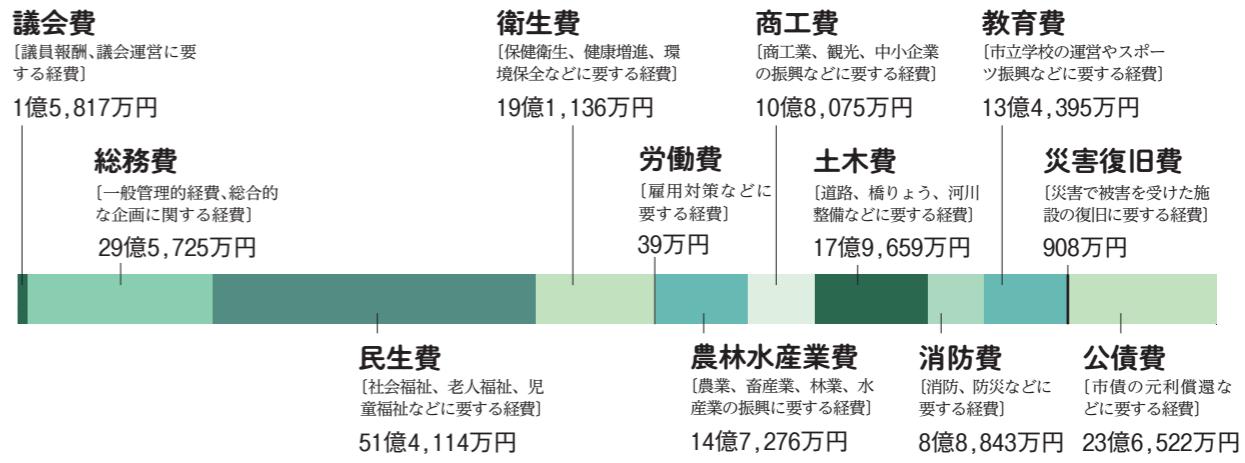
※1万円未満を端数処理し表記したため、合計は決算額と一致しない場合があります

01 一般会計決算

歳入 198億1,644万円



歳出 191億2,510万円



02 特別会計の決算状況

保険料など特定の収入があり、一般会計とは切り離して収入・支出を経理する特定の目的のための会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	30億3,837万円	30億1,056万円
後期高齢者医療	3億6,852万円	3億6,741万円



市のお金は、いろいろなことに使われています

03 企業会計の決算状況

主に利用者の料金収入で事業を行う、地方公営企業法の全部、または一部の適用を受ける公営企業の会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
水道事業	収益的収支	5億3,827万円
	資本的収支	1億9,484万円
下水道事業	収益的収支	11億2,062万円
	資本的収支	3億8,741万円
病院事業	収益的収支	16億7,375万円
	資本的収支	2億4,921万円